

八女市
民生委員アンケート
調査結果報告書

令和8年5月

目 次

第1章 調査の概要.....	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査設計及び回収結果.....	1
3. 調査結果の見方.....	1
第2章 調査結果.....	2
1. 回答者の属性.....	2
(1) 担当地区.....	2
(2) 経験年数.....	2
2. 高齢者の生活に関する課題.....	3
3. 高齢者が安心して生活するために必要なこと.....	4
(1) 高齢者が安心して生活するために必要なこと.....	4
(2) 八女市の地域包括支援センターとの連携.....	5
(3) 問1・問2・問3についての補足.....	5
4. 八女市の高齢者福祉・介護施策に対する意見等.....	6
(1) 担当地区で介護保険料が負担になっている人の有無.....	6
(2) 介護保険料の負担の程度.....	7
(3) 今後の保険料とサービスのあり方.....	8
(4) 八女市全体の高齢者福祉・介護施策に対する意見.....	8

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、八女市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画策定の基礎資料として、民生委員からみた各地域の高齢者の生活に関する課題等を把握することを目的として実施した。

2. 調査設計及び回収結果

調査対象と 標本数	民生委員【186人】
調査方法	配布・回収ともに郵送
調査期間	令和7年10月1日～12月8日
調査事項	① 高齢者の生活に関する課題 (担当地区で、高齢者が生活するうえで特に課題となっていること) ② 高齢者が安心して生活するために必要なこと (担当地区の高齢者が安心して生活するために特に必要だと思うこと) (八女市の地域包括支援センターとの連携はとれているか) (問1・2・3についての補足) ③ 八女市の高齢者福祉・介護施策に対する意見等 (担当地区で介護保険料が負担になっている人を見聞きしたことがあるか) (介護保険料の負担の程度) (今後の保険料とサービスのあり方) (八女市全体の高齢者福祉・介護施策に対する意見等)
有効回収数 (率)	164人(88.2%) 前回調査:84.4%

3. 調査結果の見方

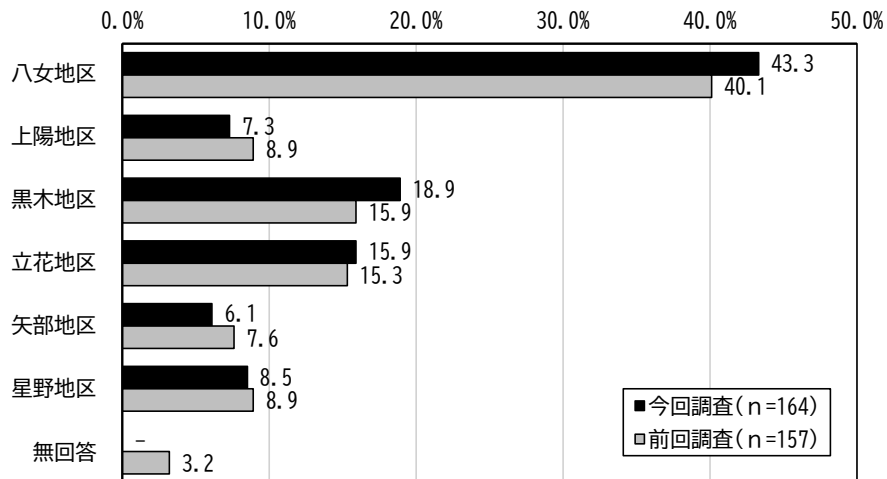
- ①回答は、原則として各質問の調査数を基数(n)とした百分率(%)で表し、小数第2位を四捨五入している。このため、百分率の合計が100%にならない場合がある。また、2つ以上の回答ができる複数回答の質問では、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- ②グラフで前回調査とあるのは、令和5年7月実施の民生委員アンケート調査の結果を指す。
- ③地域別クロス集計表においては、基数(n)となる調査数が少数となる場合は参考までに数値を見る程度に留め、結果の利用には注意を要する。

第2章 調査結果

1. 回答者の属性

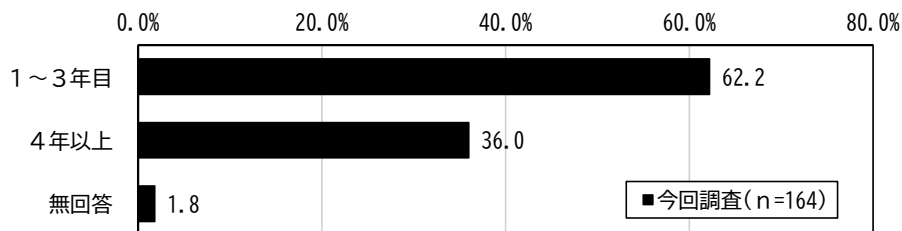
(1) 担当地区

図表1 担当地区



(2) 経験年数

図表2 経験年数



図表3 地域（旧市町村）別 経験年数

上段：実数、下段：%

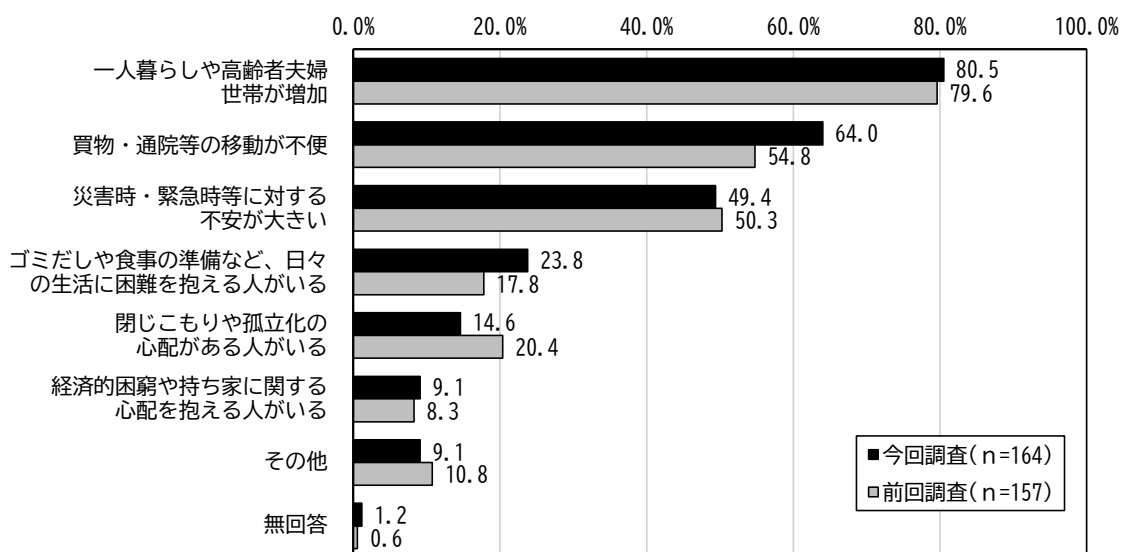
		調査数	1～3年目	4年以上	無回答
全 体		164	102	59	3
		100.0	62.2	36.0	1.8
地域（旧市町村）	八女地区	71	38	30	3
		100.0	53.5	42.3	4.2
	上陽地区	12	8	4	-
		100.0	66.7	33.3	-
	黒木地区	31	21	10	-
		100.0	67.7	32.3	-
	立花地区	26	14	12	-
		100.0	53.8	46.2	-
	矢部地区	10	7	3	-
		100.0	70.0	30.0	-
	星野地区	14	14	-	-
		100.0	100.0	-	-

2. 高齢者の生活に関する課題

問1 貴方の担当地区で、高齢者が生活するうえで特に課題となっていることは、どのようなことですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- 全体では、前回調査と同様に「一人暮らしや高齢者夫婦世帯が増加」(80.5%)の割合が最も高く、次いで「買物・通院等の移動が不便」(64.0%)、「災害時・緊急時等に対する不安が大きい」(49.4%)の順となっている。
- ほとんどの地域で「一人暮らしや高齢者夫婦世帯が増加」の割合が高く、「矢部地区」は90.0%で最も高い。また、「上陽地区」では、「災害時・緊急時等に対する不安が大きい」、「買物・通院等の移動が不便」(ともに83.3%)の割合が最も高くなっている。

図表4 高齢者の生活に関する課題



図表5 地域(旧市町村)別 高齢者の生活に関する課題

		上段：実数、下段：%							
	調査数	きに災	動買	る生準	抱家経	が化閉	者一	そ	無
		い対害	が物	人活備	えに済	いの心	夫人		
		す時	不・通	がにな	る関的	るこ	婦暮		
		る・不	便院等	い困ど	人す困	配も	らし		
		緊急	の移	や	がる窮	がり	がや		
		が大		抱々	い心や	あや	増加		
		等		えの	をち	人立	加齢		
全 体	164	81	105	39	15	24	132	15	2
	100.0	49.4	64.0	23.8	9.1	14.6	80.5	9.1	1.2
地 域 (旧市町村)	八女地区	71	30	44	20	14	55	8	2
	100.0	42.3	62.0	28.2	8.5	19.7	77.5	11.3	2.8
	上陽地区	12	10	10	-	1	8	1	-
	100.0	83.3	83.3	-	8.3	8.3	66.7	8.3	-
	黒木地区	31	17	16	4	5	27	4	-
	100.0	54.8	51.6	12.9	19.4	16.1	87.1	12.9	-
	立花地区	26	12	16	11	3	22	-	-
	100.0	46.2	61.5	42.3	3.8	11.5	84.6	-	-
	矢部地区	10	4	8	1	-	9	-	-
	100.0	40.0	80.0	10.0	-	-	90.0	-	-
	星野地区	14	8	11	3	1	11	2	-
	100.0	57.1	78.6	21.4	7.1	7.1	78.6	14.3	-

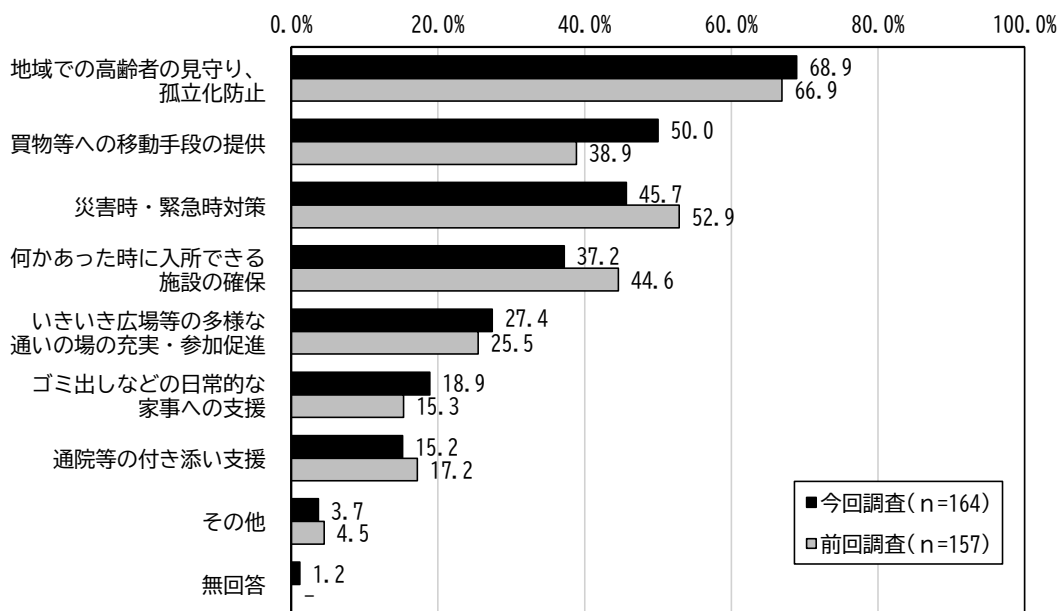
3. 高齢者が安心して生活するために必要なこと

(1) 高齢者が安心して生活するために必要なこと

問2 貴方の担当地区の高齢者が安心して生活するために、特に必要だと思うことは何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- 全体では、前回調査と同様に「地域での高齢者の見守り、孤立化防止」(68.9%)の割合が最も高く、次いで「買物等への移動手段の提供」(50.0%)、「災害時・緊急時対策」(45.7%)の順となっている。「買物等への移動手段の提供」は前回調査に比べ11.1ポイント増加した。
- ほとんどの地域で「地域での高齢者の見守り、孤立化防止」の割合が高く、“立花地区”は76.9%で最も高い。また、“上陽地区”は前述の生活課題で「災害時・緊急時等に対する不安が大きい」が高かったことを反映し、「災害時・緊急時対策」が66.7%で、他地域に比べ高くなっている。

図表6 高齢者が安心して生活するために必要なこと



図表7 地域（旧市町村）別 高齢者が安心して生活するために必要なこと

上段：実数、下段：%											
		調査数	見守り・孤立化防止	何ができる施設に入所	多様な通いの場の充実・参加促進	災害時・緊急時対策	買物等への移動手段の提供	通院等の付き添い支援	日常的な家事への支援	その他	無回答
全 体		164 100.0	113 68.9	61 37.2	45 27.4	75 45.7	82 50.0	25 15.2	31 18.9	6 3.7	2 1.2
地域 （旧市町村）	八女地区	71 100.0	47 66.2	29 40.8	20 28.2	30 42.3	33 46.5	13 18.3	13 18.3	3 4.2	1 1.4
	上陽地区	12 100.0	7 58.3	2 16.7	3 25.0	8 66.7	8 66.7	1 8.3	- -	- -	- -
	黒木地区	31 100.0	23 74.2	13 41.9	9 29.0	12 38.7	15 48.4	3 9.7	6 19.4	2 6.5	- -
	立花地区	26 100.0	20 76.9	8 30.8	7 26.9	12 46.2	13 50.0	2 7.7	8 30.8	1 3.8	- -
	矢部地区	10 100.0	6 60.0	5 50.0	3 30.0	5 50.0	8 80.0	2 20.0	1 10.0	- -	- -
	星野地区	14 100.0	10 71.4	4 28.6	3 21.4	8 57.1	5 35.7	4 28.6	3 21.4	- -	1 7.1

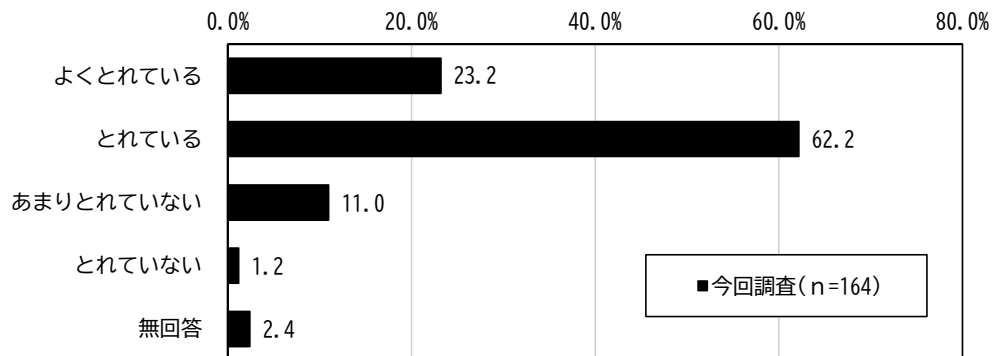
(2) 八女市の地域包括支援センターとの連携

問3 八女市の地域包括支援センターとの連携はとれていますか。(1つに○)

○全体では、「よくとれている」と「とれている」を合わせた『とれている』が85.4%、「あまりとれていない」と「とれていない」を合わせた『とれていない』が12.2%となっている。

○どの地域も『とれている』の割合が高く、特に“八女地区”(91.6%)と“星野地区”(92.9%)では90%を超えている。

図表8 八女市の地域包括支援センターとの連携



図表9 地域(旧市町村)別 八女市の地域包括支援センターとの連携

		上段：実数、下段：%						
		調査数	よくとれている	とれている	とあまりとれていない	とれていない	無回答	
全 体		164	38	102	18	2	4	
		100.0	23.2	62.2	11.0	1.2	2.4	
地域 (旧市町村)	八女地区	71	19	46	5	-	1	
		100.0	26.8	64.8	7.0	-	1.4	
	上陽地区	12	3	6	1	1	1	
		100.0	25.0	50.0	8.3	8.3	8.3	
	黒木地区	31	12	15	4	-	-	
		100.0	38.7	48.4	12.9	-	-	
地域 (旧市町村)	立花地区	26	4	17	3	1	1	
		100.0	15.4	65.4	11.5	3.8	3.8	
	矢部地区	10	-	5	4	-	1	
		100.0	-	50.0	40.0	-	10.0	
地域 (旧市町村)	星野地区	14	-	13	1	-	-	
		100.0	-	92.9	7.1	-	-	

(3) 問1・問2・問3についての補足

問4 問1・問2・問3(担当地区の高齢者が生活するうえでの課題・必要なこと、地域包括支援センターとの連携)について、補足等ございましたら、自由にご記入ください。

別添資料参照

4. 八女市の高齢者福祉・介護施策に対する意見等

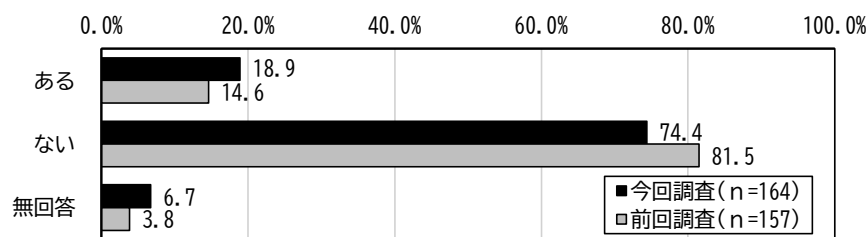
(1) 担当地区で介護保険料が負担になっている人の有無

問5 貴方が担当する地域で、介護保険料が負担になっている人を見聞きしたことがありますか。(1つに○)

○全体では、「ない」が74.4%、「ある」が18.9%で、前回調査に比べ「ない」が7.1ポイント減少し、「ある」が4.3ポイント増加した。

○どの地域も「ない」の割合が高いが、“立花地区”は84.6%で特に高い。一方、「ある」は“黒木地区”が22.6%、“星野地区”が21.4%で他地域に比べ高い。

図表10 担当地区で介護保険料が負担になっている人の有無



図表11 地域（旧市町村）別 担当地区で介護保険料が負担になっている人の有無

上段：実数、下段：%

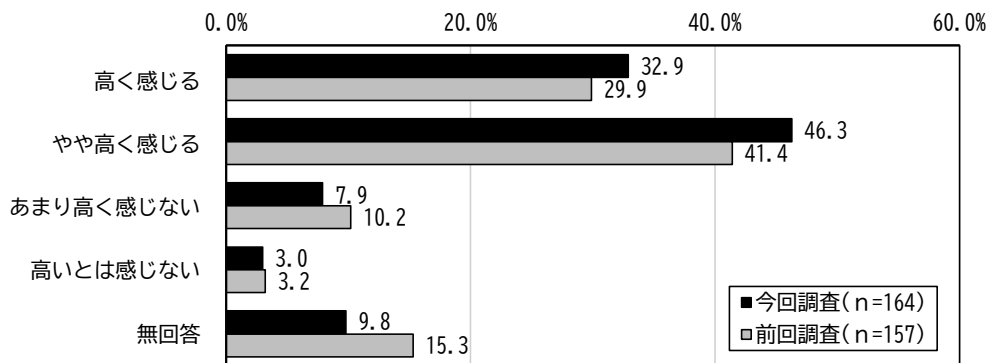
		調査数	ある	ない	無回答
全 体		164 100.0	31 18.9	122 74.4	11 6.7
地域 (旧市町村)	八女地区	71 100.0	14 19.7	54 76.1	3 4.2
	上陽地区	12 100.0	2 16.7	9 75.0	1 8.3
	黒木地区	31 100.0	7 22.6	21 67.7	3 9.7
	立花地区	26 100.0	4 15.4	22 84.6	-
	矢部地区	10 100.0	1 10.0	7 70.0	2 20.0
	星野地区	14 100.0	3 21.4	9 64.3	2 14.3

(2) 介護保険料の負担の程度

問6 介護保険料の負担について、どのように感じていますか。(1つに○)

- 全体では、「高く感じる」と「やや高く感じる」を合わせた『高く感じる』が79.2%で、前回調査(71.3%)に比べ7.9ポイント増加し、特に「やや高く感じる」が4.9ポイント増加している。一方、「あまり高く感じない」と「高いとは感じない」を合わせた『高く感じない』が10.9%で、前回調査(13.4%)に比べ2.5ポイント減少した。
- どの地域も『高く感じる』の割合が高く、“黒木地区”(83.9%)、“立花地区”(88.5%)では80%を超えている。

図表12 介護保険料の負担の程度



図表13 地域(旧市町村)別 介護保険料の負担の程度

		上段：実数、下段：%							
		調査数	高く感じる	やや高く感じる	あまり高く感じない	高いとは感じない	無回答	『高く感じる』	『高く感じない』
全 体		164 100.0	54 32.9	76 46.3	13 7.9	5 3.0	16 9.8	130 79.2	18 10.9
地域 (旧市町村)	八女地区	71 100.0	24 33.8	32 45.1	6 8.5	3 4.2	6 8.5	56 78.9	9 12.7
	上陽地区	12 100.0	4 33.3	5 41.7	1 8.3	1 8.3	1 8.3	9 75.0	2 16.6
	黒木地区	31 100.0	8 25.8	18 58.1	3 9.7	1 3.2	1 3.2	26 83.9	4 12.9
	立花地区	26 100.0	13 50.0	10 38.5	2 7.7	－ －	1 3.8	23 88.5	2 7.7
	矢部地区	10 100.0	3 30.0	2 20.0	1 10.0	－ －	4 40.0	5 50.0	1 10.0
	星野地区	14 100.0	2 14.3	9 64.3	－ －	－ －	3 21.4	11 78.6	0 0.0

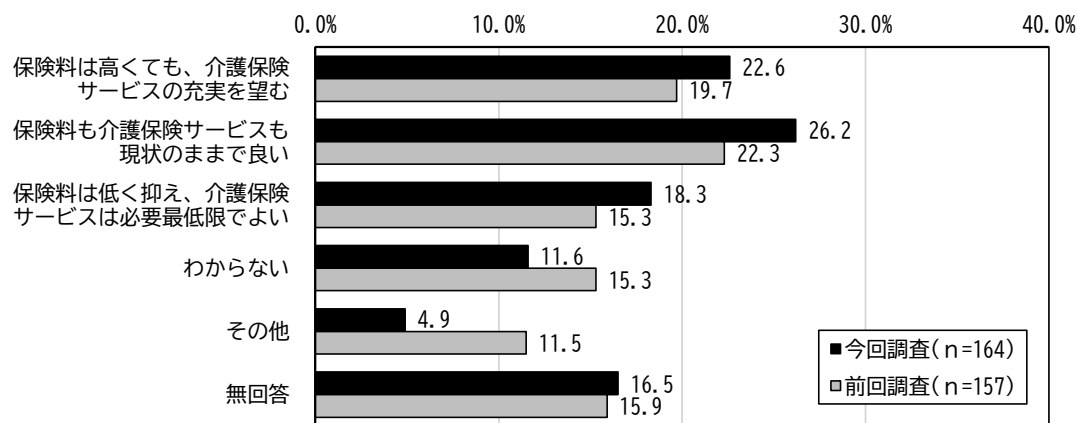
第2章 調査結果

(3) 今後の保険料とサービスのあり方

問7 今後の保険料とサービスのあり方について、貴方はどのようにお考えですか。(1つに○)

- 全体では、「保険料も介護保険サービスも現状のままで良い」(26.2%)の割合が最も高く、次いで「保険料は高くても、介護保険サービスの充実を望む」(22.6%)、「保険料は低く抑え、介護保険サービスは必要最低限でよい」(18.3%)の順となっており、上記の選択肢すべてで、前回調査に比べ3ポイントほど増加している。
- ほとんどの地域で「保険料も介護保険サービスも現状のままで良い」の割合が最も高く、“星野地区”は42.9%で特に高い。

図表14 今後の保険料とサービスのあり方



図表15 地域(旧市町村)別 今後の保険料とサービスのあり方

上段：実数、下段：％									
		調査数	も保険料は高くても介護保険料の充実を望む	までも良い	保険料も介護保険の支払いも現状の保険料は低く抑えたい	必要最低限	わからない	その他	無回答
全 体		164 100.0	37 22.6	43 26.2	30 18.3	19 11.6	8 4.9	27 16.5	
地域（旧市町村）	八女地区	71 100.0	15 21.1	15 21.1	13 18.3	10 14.1	6 8.5	12 16.9	
	上陽地区	12 100.0	3 25.0	4 33.3	2 16.7	1 8.3	1 8.3	1 8.3	
	黒木地区	31 100.0	9 29.0	11 35.5	5 16.1	2 6.5	1 3.2	3 9.7	
	立花地区	26 100.0	5 19.2	6 23.1	8 30.8	4 15.4	-	3 11.5	
	矢部地区	10 100.0	4 40.0	1 10.0	-	1 10.0	-	4 40.0	
	星野地区	14 100.0	1 7.1	6 42.9	2 14.3	1 7.1	-	4 28.6	

(4) 八女市全体の高齢者福祉・介護施策に対する意見

問8 八女市全体の高齢者福祉・介護施策に対するご意見等があれば自由にご記入ください。

別添資料参照